SINCE 1908

ソリススカラプラス
コーヒーグラインダー

品番：SK1661

家庭用

取扱説明書

この度はソリススカラプラス/コーヒーグラインダーをお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。
ご使用前に、取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
「安全上のご注意」をご使用前に必ずお読みください。
保証書は「お買上げ日、販売店名」などの記入をご確認の上、
大切に保管してください。

ソリススカラプラス / コーヒーグラインダーの特長

● 硬化ステンレス製コーン式挽き刃を搭載
本格的エスプレッソ抽出のための極細挽きから、フレンチプレスやフィルターコーヒーのための粗挽きまで、自在に豆を挽きます。

● 電子タイマーで豆の量をコントロール
機器横にあるタイマーで時間を設定する事で、挽く豆の量を調整します。
目盛り 10 で 60 秒間挽きます。(1 目盛りは 6 秒)

● 粒度は用途に合わせて設定してください
エスプレッソマシン、直火式エスプレッソメーカー、フレンチプレス、フィルターコーヒーマシンなど、おいしいコーヒーを作るためにはそれぞれに合った豆の挽き加減があります。
ソリススカラプラスは、ホッパーを回して 21 段階の粒度 (挽き加減) を設定出来ます。

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・ 1〜3
各部の名称と働き・・・・・・・・・・・・・・・ 4〜5
使いかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6〜7
お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・ 8〜9
トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・ 10
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・ 12
修理についてのご質問・・・・・・・・・・・・・ 12
ソリススカラプラス保証書・・・・・・・・・・・ 13

安全上のご注意

安全にご使用頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は保管頂き、機器をお譲りになる際には併せてお渡しください。
使用上のご注意はソリスジャパン株式会社ウェブサイトでもご覧になれます。
http://www.solis.co.jp/

●安全上のご注意は次のように区分しています。

⚠ 警告	誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の例

⃠ 記号は「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
❗ 記号は「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。

⚠ 注意 当機器をご使用の際には、必ず「安全上のご注意」を全て読んでから、使用を開始してください。

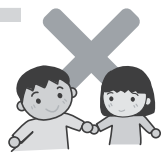
ご使用前

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使用はしない
必ず交流100V で使用してください。延長コードや電源タップは使用しないでください。漏電ブレーカー（最大30mAの公称断層電流）の使用を推奨いたします。（お近くの電気店へご相談ください。）

小さなお子様含め、この機器を安全にご使用になれない方が使う際には監督や指導が必要です。監視の下であっても、お子様のおもちゃとしてご使用にならないでください。

小さなお子様だけで使わせない
幼児の手の届くところで使用しない。
幼児の手の届く場所に保管しない。
感電・怪我・やけどの恐れがあります。



⚠ 注意

ご使用前には必ず、機器・コード・プラグに破損がないか確認してください。

コードやプラグの破損、機器の異常、機器の落下や破損等が見られた場合は使用しないでください。危険防止のため、自身で修理しようとせずに必ずソリスリペアセンターやソリスお客様相談室にご連絡ください。

安全上のご注意

電源プラグ／コンセント

電源コードへの以下の行為は行わないでください

·傷つけない·無理に曲げない·ねじらない·引っ張らない
·重いものをのせない·熱いものに近づけない·はさみ込まない
·加工しない·束ねたまま使用しない。
感電·ショート·火災の恐れがあります。

⚠ 警告

プラグを電源に差す前に、必ずコードを完全に伸ばしてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因となります。
傷んだプラグ·ゆるんだコンセントは使用しないでください。

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災·感電の恐れがあります。
電源プラグを抜く時は、機器が冷めてから電源コードを引っ張らずに
電源プラグを持って抜き、底面の収納スペースに収納してください。

機器使用中に電源を抜かないでください

電源プラグのほこり等は定期的に清掃する
プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

付属コードが破損した場合は、
ソリスリペアセンターに連絡して、修理依頼をお願いします。

ご使用に際して

⚠ 警告

水ぬれ禁止

機器·コード·プラグを水につけない、かけないでください。
水がかかりやすいところやその近くに置かないでください。
ショート·感電·故障の恐れがあります。

液体に接触した場合、直ちに乾いたゴム手袋をはめてから電源を抜いてください。
その後の使用は、ソリスお客様相談室またはソリスリペアセンターに連絡し、安全確認が取れるまでお待ちください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で使用しないでください。
ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
ショート·感電·故障の恐れがあります。

ご使用に際して

注意

使用中は:

布などで覆わない。

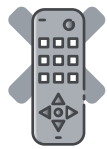
ホッパーのフタを外したり、ホッパーに指·手·キッチン小物などを入れたりしない。

髪の毛·服·宝飾品などをホッパーに触れさせない。

揺らしたり動かしたり持ち上げたりしない。

リモコン·外部タイマー·タイマースイッチ等を使用しないでください。

思わぬショートの危険があります



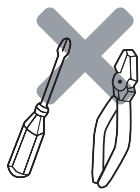
挽いていない**コーヒー豆専用機器**です。

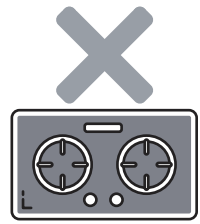
決してコーヒー豆以外の物を挽かないでください!

この機器は家庭用です。

業務用として使用しないでください。

お願い





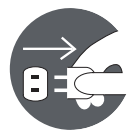
当機器へは一切の改造を行わないでください。

屋外での使用、火や水および熱源の近くを避け、平らな場所で使用してください。

本体のボタンを押す際は、ホッパー·ホッパーのフタ·コンテナが、しっかり取り付けられているのを確認してください。

当機·コード·プラグは、ホットプレート·ラジエーター等の熱い表面に接触させないでください。

連続操作時間は、**最長1分で4回まで**です。その後**20分間**休ませてください。過熱した場合、リセット機能が働き一時的に使用出来なくなります。



使用していない時や本機を掃除する時は、必ず電源を抜いてください。

コーン式挽き刃は大変鋭いので、取り扱いに注意してください。

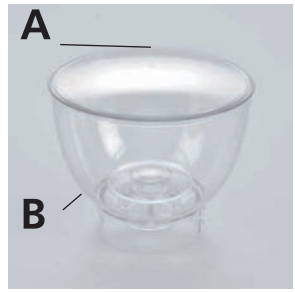
油差しは不要です。

本取扱説明書の記載に従って使用してください。付属品は、本体付属物およびソリス推奨の物のみ使用してください。非正規付属品の使用や誤った使用方法は、**機器の破損、火災、感電や怪我の恐れ**があります。

不適切な使用は保証対象外となりますので、絶対におやめください。

各部の名称と働き

A
B
D
E
F
G
H
K
C
Start
Stop
Solis
Fine
5
10
15
20 Coarse
Max


A
B

G
Max

I
J

A　ホッパー（豆入れ）のフタ

豆を挽く時は、必ずふたをしてください。フタをすると、豆の酸化を遅らせます。

B　ホッパー（豆入れ）

ローストした豆を入れます。容量約 300g

C　硬化ステンレス製コーン式挽き刃

挽き加減の調節が自在に。上部挽き刃は
外してお手入れが可能。

D　粒度調節目盛り

極細挽きから粗挽きまで、21 段階の調節が出来ます。
ホッパー取り外しの際は、ロックが外れるまでホッパーを反時計回りに回します。

E　スタート / ストップボタン

豆挽き開始時と途中で止めたい時に
ボタンを押します。

F　粉出口

G　コンテナ（Max 表示付き）・フタ

コーヒー粉受け
最大量（Max）は約 70g
注意）コンテナの Max 表示を超えないように、豆を挽いてください。
Max 表示を超えそうになった時はストップボタンを押してください。

H　タイマー設定ダイアル

最大目盛り 10（60 秒）
ホッパー内に豆を保管して必要な分量だけ挽きたい場合などに、
あらかじめタイマーを設定しておくと便利。

I　ゴム滑り止め付

J　本体下部の電源コード用切れ込み・コード収納スペース

K　付属掃除用ブラシ

使いかた

ご使用になる前に I

- スカラプラスを箱から取り出します。
- コンテナ（フタ付きコーヒー粉受け）を取り外します。
- ホッパーを反時計回りに止まるまで回して取り外します。
- コンテナ・ホッパーとそれぞれのフタをお湯と洗剤で洗ってゆすぎ、よく乾かします。
- 本体は、湿らせたやわらかい布で拭いたのち、乾いた布で拭いて乾かします。
- コードを完全に伸ばし、底面コード用切れ込みに合わせます。
- 乾かしたコンテナにフタをします。Max（最大量）表示が手前に見えるようにして、本体の粉出口に奥まで押し込みます。
- 本体を平面な安定した作業台に置き、機器使用に適した電源にプラグを差し込みます。

ご注意：本体・電源コード・プラグは、絶対に水などの液体に浸したり接触したりしないように気を付けてください。パーツや付属品は食器洗浄機で洗浄頂けません。

ご使用になる前に II

1. ホッパーの取り付け

ホッパーの下の方にある矢印のような突起を本体右側の線と合わせて乗せます。ホッパーを少し時計回りに回すと、カタンとホッパーが下がります。そのまま時計回りに回すと、ホッパーの矢印がCoarseを通り過ぎた時カチッと小さな音がします。ホッパーが本体にロックされ、粒度調節が可能になります。

重要: ホッパーと本体がきちんと組み合わされていないと、回す事が出来ません。うまく行かない時は、ホッパーの矢印と本体右側の線を再確認してください。上部のコーン式挽き刃がきちんとはまっていない時も、ホッパーはうまく回りません。

2. 粒度の調節

粒度は極細挽きから粗挽きまで調節出来ます。粒度調節可能な時は、ホッパーを回すとカチカチと音がします。粒度調節目盛りを確認しながらホッパーを左右に回してください。目盛りの数字が大きければ大きいほど挽きが粗くなります。

粒度調節の目安

Extra Fine (1 - 4)	Fine (5 - 10)	Medium (11 - 15)	Coarse (16 - 21)
極細挽き エスプレッソ	**細挽き** モカ、 ペーパードリップコーヒー	**中細挽き** ペーパードリップコーヒー	**中挽き/粗挽き** ネルドリップ、サイフォン、 フレンチプレス

豆のタイプによっては、極細挽きにするとほとんど挽けない事があります。その場合、コンテナにコーヒー粉が出て来るくらいまで粗めに調節してください。極細挽きがエスプレッソに適していますが、極細挽きは、コンテナに粉が出る状態で、運転時間は最長2分までにしてください。

注意: 豆をホッパーに入れる前に粒度調節をしてください。豆がすでにホッパーに入っている場合は、スタートボタンを押してからホッパーを回して粒度調節してください。その際、粉の出始めに少々違う粒度の粉が出ます。

3. ホッパーに豆を入れる

豆を入れフタをします。

重要: ホッパーを本体から外す時は、必ず豆を出して空にしてください。その後ホッパーを反時計回りに回して行きロックが外れたら取り外す事が出来ます。（8ページ参照）

豆を挽く

ホッパーの取り付け、粒度調節、コーヒー豆の投入、コンテナとフタの取り付けを確認。

ステップ 1.　タイマー設定

・タイマー設定ダイアルで、挽く豆の量を設定出来ます。時間を長く設定すればするだけ多くの豆を挽きます。最長で目盛り 10（60 秒間）まで設定出来ます。

・メモ：ダイヤル自体は動きませんので、自動で0には戻りません。
また、無理に目盛り 10 より先までダイアルを回そうとすると故障の原因となります。回し過ぎにご注意ください。

・注意：コンテナ Max（最大量約 70g）より多く挽かないようにしてください。コンテナが粉でいっぱいになると、グラインダーが詰まりモーターが過熱状態になる原因となります。粉が Max（最大量）マークに達したらすぐにストップボタンを押して止めて、コンテナを空けてから再開してください。

ステップ 2.　豆を挽く

・スタートボタンを押し、豆を挽き始めます。設定時間が終わると自動的に止まります。

・途中で挽くのを止めたい時は、ストップボタンを押してください。

・注意：決してコンテナを溢れさせないでください！粉が Max（最大量）マークに達したら直ぐにストップボタンを押し、コンテナを空けてください。詳しくはステップ 1 参照。

ステップ 3.　挽いた豆を出す

・粉をこぼさないように気を付けながら本体からコンテナを取り出します。粉の飛び散りを防いでいるフタをそっと外し、コンテナ内の挽いた豆を他の容器などに移します。

ソリススカラプラスの安全機能について

小石混入時安全装置

高品質なコーヒー豆でもごく少量の小石などが混ざる事があり、グラインダーの故障原因となります。スカラプラスは小石混入時安全装置を搭載しており、小石がグラインダーに入ると大きな音がたつので、直ちにストップボタンを押して、電源を抜いてください。9ページ「コーン式挽き刃のお手入れについて」を参照し、異物を取り出してください。

過熱防止機能

数分以上の連続運転等により負荷がかかって過熱した場合、リセット機能が働き一時的に使用出来なくなり、モーターの破損を防ぎます。機器が完全に冷めてからスタートボタンを押せば再開出来ます。

お手入れのしかた

付属品と本体の手入れ

1. お手入れ前に電源を抜きます。
2. ホッパーを回して取り外します。

重要：ホッパーを本体から外す時は、必ず豆を出して空にしてください。その後ホッパーを反時計回りに回していきロックが外れたら取り外す事が出来ます。

3. コンテナ・ホッパー・それぞれのフタを食器用洗剤とお湯で洗い、よく乾かします。
4. 少し湿らせたやわらかい布で本体を拭きます。

メモ：アルカリ性等の強力洗剤、硬いスポンジや金属たわし等、本体を傷つけるような物は使わないでください。

ホッパーに残ったコーヒー豆の取り出し

ホッパーを付けたまま本体を傾け蓋を開け、容器等に戻してください。その際、本体はすべりやすいので、しっかりと両手で持ってホッパー内の豆を空にして下さい。

注意：ホッパーには底がありませんので、豆が入った状態で外すと豆がこぼれ落ちます。

食器洗浄機で洗わないでください！

使用上のヒント

挽きたての豆を使う事で、より味わい深いコーヒーを楽しんでいただけます。

コーヒーの風味や濃さの好みは、人によってさまざまです。豆の種類を変えたり、コーヒーの分量や粒度を変えたりする事で、お好みのコーヒーをお楽しみください。

出来れば焙煎日記載のある、新鮮なコーヒー豆をご使用ください。

コーヒー豆の賞味期限は、焙煎日より5~20日です。コーヒー豆は冷暗所に保管してください。真空パック保存をお勧めします。

常に新鮮な豆をご使用頂くために、豆は少量ずつお買い求めください。

コーヒー豆は挽いてすぐに風味や香りを失います。おいしいコーヒーを入れるには、直前に豆を挽くのがポイントです。

ホッパーに豆を入れっぱなしにせず、可能な限り真空パック保存する事をお勧めします。

長期間ソリススカラプラスをご使用にならない場合、ホッパーの豆を空け、本体内部に残っている豆が排出されるまで挽いてください。

ホッパー･コンテナ･コーン式挽き刃は定期的にお手入れしてください。

コーン式挽き刃のお手入れについて

コーン式挽き刃を定期的にお手入れする事で、いつも良い状態に挽く事が出来ます。
豆の挽き加減は、特にエスプレッソを作る時には大事な要素となります。

A) 週一回グラインダー刃クリーナーで掃除

週に一度、コーヒー豆の代わりに市販のグラインダー刃クリーナーを挽きます。クリーナーは天然成分でコーヒーグラインダー刃を掃除します。クリーナーが、本体内に残ったコーヒー豆やオイルを取り除くので、グラインダー刃はいつもきれいに保たれ、新鮮なコーヒーの味をお楽しみいただけます。

B) 数日使用しなかった時や、合わせて３kg分のコーヒー豆を挽いた時

コーン式挽き刃は、最低でも、数日間使用しなかった時または大体 3kg 分のコーヒー豆を挽いたタイミングで、下記の方法で掃除してください。そうする事で常に良い状態に挽く事が出来、特にエスプレッソを作る場合に大事な要素となります。コーン式挽き刃は付属のブラシで掃除し、決して水などで洗わないでください。基本的にコーン式挽き刃は水などの液体に触れさせないでください。

1. 電源から抜き、ホッパーのフタを外し、他の容器などにホッパー内のコーヒー豆をすべて空けます。フタを戻します。（8 ページ、ホッパーに残ったコーヒー豆の取り出しを参照）
2. プラグを電源に差し、スタートボタンを押します。本体に残った豆が完全に出るまで挽きます。空挽きになったらすぐにストップボタンを押して止めます。
3. 電源から抜きます。ホッパーを回して取り外します。（8 ページ参照）
4. 上部コーン式挽き刃のハンドルを持ち上げて取り出します。刃が鋭いのでご注意ください！
5. 上部コーン式挽き刃と本体内の下部挽き刃を付属ブラシで掃除します。
6. 粉出口を付属ブラシで掃除します。
7. コーン式挽き刃の上部と本体内下部の凹凸がきちんとはまるように、ハンドルを持って取り付けます。
8. ホッパーを本体に取り付けロックします。（6 ページ参照）

**重要: ホッパーと本体がきちんと組み合わされていないと、回す事が出来ません。
うまく行かない時は、ホッパーの矢印と本体右側の線を再確認してください。
上部のコーン式挽き刃がきちんとはまっていない時も、ホッパーはうまく回りません。**

トラブルシューティング

お困りの症状	考えられる原因	対応
スタート / ストップボタンを押しても動かない。	プラグを電源に差していない。	プラグを電源に差す。
	過熱している。	電源から抜き、20 分間冷却期間をおいてから再開する。
	ホッパーがきちんと取り付けられていない。	使用方法の説明を確認しホッパーをロックする。
	タイマー設定ダイアルがゼロになっている。	ゼロより大きい数字に設定する。
モーターは動くが、挽いた豆が粉出口から出てこない。	ホッパーに豆が入っていない。	ホッパーに豆を追加する。
	挽き刃かホッパーが詰まっている。	まずホッパーの豆を空けてから、ホッパーを本体から取り外す。ホッパーと挽き刃の詰まりを確認する。組み立てなおし、使用再開する。
	粒度が細かすぎる。	粗めの粒度を選ぶ。
ホッパーが回らない。	コーヒー豆が挽き刃に詰まっている。	スタート / ストップボタンを押して挽き始めたあとホッパーを回して粒度を変更する。
	ホッパーがきちんとロックされていない。	いったんホッパーを外して取り付け直す。
ホッパーをロックするところまで回せない。	コーヒー豆がロック装置に詰まっている。	まずホッパーの豆を出して空にして、ホッパーを本体から取り外す。上部コーン式挽き刃を外して掃除し再び取り付けてから、ホッパーを取り付けロックするところまで回す。
	ホッパーがしっかり下まではまっていない。	ホッパー下部の突起状の矢印と本体右側の線を合わせてから取り付け始める。
挽かれる豆が多すぎる / 少なすぎる。	挽く量の調節が必要。	タイマー設定ダイアルで調整する。多すぎる場合は時間を短く、少なすぎる場合は時間を長く設定する。
直ちに止めたい。		スタート / ストップボタンを押して止める。
		電源から抜く。

仕様

品名：ソリススカラプラスコーヒーグラインダー
品番：SK1661

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	135W
定格時間	1 分
サイズ	13.5 x 28.5 x 17.0cm
質量	約 1.54kg
ホッパー容量	約 300g
コンテナ容量	約 70g
材質	本体：ABS ホッパー：SAN コンテナ：SAN 挽き刃：SUS402（硬化ステンレス鋼）
電源コードの長さ	約 115cm
原産国	中国

仕様は変更される事があります
付属品 クリーニングブラシ

本体

ホッパー

コンテナ

挽き刃

クリーニングブラシ

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に「トラブルシューティング」に記載されている内容を確認頂き、異常があるときはご使用を中止し、お買上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中の場合

お買上げの販売店へ保証書を添えて、本体をご持参ください。

保証期間を過ぎている場合

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

当該製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。

ソリスお客様相談窓口

電話：03-6420-3053　Fax:03-6420-0866

受付時間：9：30 ～ 17：30（平日のみ）

ソリスジャパン株式会社

〒153-0064　東京都目黒区下目黒 2-18-3 目黒第一花谷ビル 501

修理についてのご質問

ソリスリペアーセンター

電話：049-281-2712　Fax:049-281-1974

受付時間：9：30 ～ 17：00（平日のみ）

〒350-0269　埼玉県坂戸市にっさい花みず木 5-7-3

ソリススカラプラス保証書

本書は明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
（無料修理規定に該当する商品のみ）

品番：SK1661		
保証期間：お買い上げ年月日より1年間		
保証対象：本体		
お買い上げ日：　　年　　月　　日		
お客様	ご芳名	様
	ご住所（〒　　）	
	お電話	
販売店	住所	
	店名	
	電話	

（無料修理規定）

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、商品にこの保証書を添えて、お買上げの販売店にお渡し下さい。

2. 保証期間内でも、次の場合には原則として有料修理になります。

（イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷

（ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷

（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷

（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷

（ホ）本書のご提示がない場合

（ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

（ト）本書は日本国内においてのみ有効です。

（チ）本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

（リ）この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。（無料修理規程に該当する商品のみ）
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上の販売店、またはソリスジャパン株式会社にお問い合わせ下さい。

（ヌ）補修用性能部品の保有期間については製造打ち切り後5年です。

ソリスジャパン株式会社
〒153-0064　東京都目黒区下目黒 2-18-3 目黒第一花谷ビル 501
www.solis.co.jp